

2種類の総合的な学習の時間

総合探究

学年ごとに決められたテーマのもと「地域」や「世界」についての探究学習や体験活動を通して、探究の手法やスキルを身に付けていきます。

探究の手法やスキルの獲得に向けて、調べたことのプレゼンテーションを行ったり、話を聞きたい人にアポイントメントを取って取材に行ったりするなどの活動を行います。



探究ゼミ

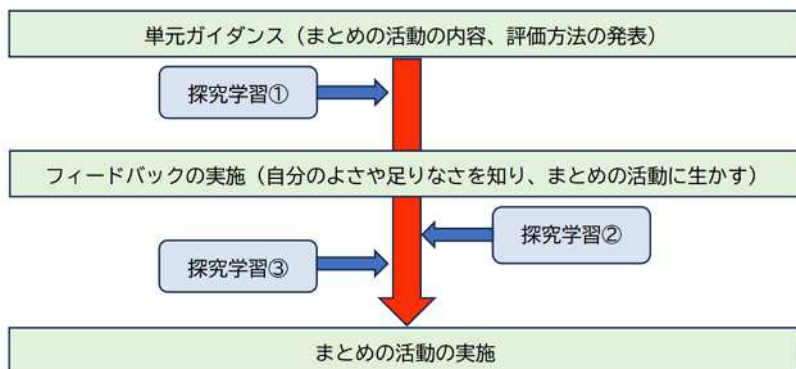
興味・関心のある分野から1つゼミを選択し、自分で設定したテーマの探究を突き詰めていきます。3学年の生徒が混合で行う予定です。

自分の興味のあることをとことん調べたり、同じゼミの仲間からアドバイスをもらって別の視点をもったりと、楽しみながら学びを突き詰める機会とします。

MYPの教育プログラムをもとにした探究重視の教科学習

右図のように単元の始めに、その単元におけるまとめの活動（単元終末の課題）や評価方法が発表されます。そして、まとめの活動の解決のヒントになるような探究学習を行いながら授業を進め、単元の途中にフィードバックを行います。これは、まとめの活動に向けた自分のよさや足りなさを自覚するためのものです。そして、さらに探究学習を行い、単元末にまとめの活動（レポートや動画作成、プレゼンテーションなど）を行います。子どもは、まとめの活動に何が生かせるかを常に意識して、探究学習の中で得た知識を活用しようとしています。

また、教師は子どものスキルの発達をねらい、探究活動を組んでいきます。子どもの主体性を生かすため、どの教科でもゴールを見据えた逆向き設計の単元を行っています。



※探究学習の数は単元によって異なります
※単元中に基礎的な知識の習得や小テストを実施することもあります



他にもこんな魅力ある活動を展開します

生徒主体の学校運営



開校時は、様々な場面で実行委員会を募ったり、校則やどんな委員会が今後必要かを生徒の手で考えたりする機会を大切にします。

中高一体の活動



他の中学校ではできない中高合同の活動も段階的に取り入れ、多様な考えにふれるチャンスを大切にします。

グローバルな活動



イングリッシュキャンプ、海外校とのオンライン交流、GCP（グローバル・コンピテンス・プログラム）の授業など、世界とのつながりを意識した活動を行います。



愛知県立西尾高等学校附属中学校

〒445-0803 愛知県西尾市桜町奥新田2番地2



学校webページ